

▲2010.DEC

いぶき

ふれあう笑顔

つながる未来

12

JJA新あきた広報誌
Ibuki vol.141



先人に学び農業の未来をひらく
第133回 秋田県種苗交換会

新あきたの“旬”
地域の農産物をご紹介してまいります！

【マコモダケ】



職場からこんにちは！ 《明田支店》&《南支店》





第133回 秋田県種苗交換会

◆会期／平成22年10月30日(土)～平成22年11月5日(金) 7日間
◆主会場／北秋田市 鷹巣体育館

農民の祭典「第133回秋田県種苗交換会」が、「北秋の大地に集え“農”の夢」をスローガンに北秋田市を会場に開催されました。北秋田市は、平成17年に北秋田郡の鷹巣町、合川町、森吉町、阿仁町の4町が合併して誕生しました。今回は旧鷹巣町で開催された第115回以来18年ぶり5回目の開催となりました。

会期中は、鷹巣体育館を主会場として農産物出品展示やJA地産地消展・学校農園展が行われ、北秋田市の特色を生かした農工商フェア、食農教育の一環として取組みが拡大している「田んぼの生きもの調査」展示会など多彩な関係行事が体育館駐車場・鷹巣第2体育館を協賛第1会場として行われました。また、協賛第2会場苗畠跡地では農業機械化ショーが行われました。

初日には、主会場の鷹巣体育館前でオープニングセレモニーが開催され、鷹巣小学校金管バンド部の演奏後、交換会会頭の木村一男JA秋田中央会会長、市協賛会会長の津谷永光北秋田市長、こまち娘5人がテープカットをすると多くの来場者が次々と入場し、展示されている県内各地区から出品された農産物を熱心に見学していました。

種苗交換会の中心行事である談話会では、テーマを「時代のニーズに応える売れる米づくりの推進について」とし、流通関係者も交え、米産地秋田を維持・発展させて行くための方策について活発な意見が交わされました。

会期中は、県内外から71万1,000人(主催者発表)が訪れ、各会場はにぎわいを見せました。



●テープカットでいよいよ種苗交換会開会



●開会のあいさつをされる交換会会頭の
木村一男JA秋田中央会会長



●交換会成功的祈りを捧げる参加者

■農産物出品展示 鷹巣体育館

今年度の審査概評は、4～5月が低温で経過しましたが、6月中旬～9月中旬まで高温となり、最低気温も高く推移したため、農産物の生育にとっては厳しい気象条件となりましたが、高い技術によって不利な条件を克服した品質の高い農産物が多数出品され、本年の総出品点数は2,158点で昨年よりも55点多く、各部門とも優れた出品賞が多数見られました。

当JA管内からは、118名の生産者から133点が出品され、雄和の加藤勝利さんが切花、ダリア(純愛の君)で、1等賞で特別賞として全国農業協同組合連合会秋田県本部運営委員会会長賞を受賞したのをはじめ、2等賞8点、3等賞14点が受賞しました。また、3年連続で1等賞を受賞された下北手の村越春雄さん(大豆)と四ツ小屋の榎 政良さん(キャベツ)両名は功績を讃える顕彰状を受賞いたしました。



幸運を呼ぶ
おまじない

先人による学び 農業の未来をひらく

入賞者

おめでとう
ござります

記載は種類・品種名・受賞者名・地区名の順(敬意略)

秋田県知事賞(1等賞)



●切花・ダリア 純愛の君 加藤 勝利(雄和)

3等賞

農業機械化ショー

協賛第2会場 苗畠跡地

●大豆 リュウホウ
●日本なし リュウホウ
●りんご ゆめあかり
●キャベツ かほり
●大豆 リュウホウ
●日本なし あさしお
●ヨマツナ なかまち
●チングンサイ 夏賞味
●ピーマン 京ひかり
●ホウレンソウ スパイダー
●ホウレンソウ ミラージュ
●切花・ダリア 黒蝶
●鉢物・ビオラ イエローブロッヂ
●大豆 ダイアモンドダスト
●切花・ダリア 種沢ファーム(雄和)
●鉢物・ビオラ 佐々木 正弘(四ツ小屋)
●大豆 伊藤 善寿(河辺)
●キヤベツ 三浦 清徳(下新城)
●メロン 佐々木 正夫(雄和)
●切花・ダリア 石井 正子(上新城)
●メロン 長谷部 健(雄和)
●切花・ダリア 柏谷 勲(下新城)
●メロン 藤田 正義(飯島)
●メロン 安田 洋子(下新城)
●メロン 伊藤 錚悦(雄和)
●種苗・パンジー 長谷部 健(雄和)
●切花・ダリア 热唱 かまくら
●種苗・パンジー 奈良 隆逸(追分)
●種苗・パンジー 千曲115号
●種苗・パンジー 仲山 重孝(下新城)

三浦 孝市(外旭川)

長岡営農組合(下新城)

青崎営農組合(下新城)

宮原 民春(太平)

長谷川 友子(下新城)

渡辺 兵太郎(太平)

伊藤 千代子(四ツ小屋)

田近 善寿(河辺)

伊藤 正弘(四ツ小屋)

佐々木 正夫(雄和)

石井 正子(上新城)

伊藤 善寿(河辺)

佐々木 正弘(四ツ小屋)

伊藤 善寿(河辺)

佐々木 正夫(雄和)

石井 正子(上新城)



各部優秀賞

全国農業協同組合連合会
秋田県本部運営委員会会長賞

●切花・ダリア 純愛の君 加藤 勝利(雄和)

●大豆 リュウホウ
●日本なし 幸水
●ブロッコリー ピクセル
●メロン 秋田甘えんぽレッド
●切花・ダリア かまくら
●種苗・パンジー よく咲くスマレレモネード
●種苗・パンジー 千曲115号

●大豆 村越 春雄(下北手)
●キヤベツ 榎 政良(四ツ小屋)

頭彰状

(出品物が3年連続で1等賞を受賞した個人・団体の功績を称える賞です)

●大豆 村越 春雄(下北手)
●キヤベツ 榎 政良(四ツ小屋)



人気を集めめる農業機械化ショーは今年で62回目の開催。農機メーカー各社が最新機種を発表・展示し、これから新の農作業を革新していく最新の農業機械、新製品を広範な品揃えで、各メーカーの担当者が実際に機械を動かして生産者のニーズに応えるべく性能をPRし、多くの来場者が見入っていました。また、同会場ではJA全農あきた展や植木・苗木市が開催されました。県内外の14業者が出展し、多くの苗木や植物が多数並べられ来場者は気軽にに入った品を買い求め、機械化ショーと一緒に連日会場を大いに盛り上げました。



談話会

10月31日(日) 北秋田市交流センター

種苗交換会のメイン行事である「談話会」は、「時代のニーズに応える売れる米づくりの推進について」をテーマに開催されました。談話会は、生産者と流通関係者の会員9名と県やJA関係者の3名が出席し、議長は中村勝則氏（県立大准教授）が務め、傍聴者約100名が参加して行われました。

討議では米市場の全国需要実績に占める県産米のシェアが落ちている理由について次の3点が挙げられました。

- ①あきたこまち偏重の品種構成
- ②価格の彈力性の乏しさ
- ③JA直売の増加で県全体としての販売戦略が機能しないこと

また、多くの意見が交わされる中、これらの問題を中村議長は、「米消費が減少する中で産地間の競争が激しくなつており、秋田米への一定のニーズに応えながら業務用などの新しい販売方法の模索も必要不可欠」と話し、「あきたこまち偏重からの脱却」、「業務用として対応できる多種多様な米づくり」、「高品位高価格米の作付けが必要」と総括されました。



TPP反対署名活動

J A秋田中央会は11月3日(水)、主会場の鷹巣体育館で日本の環太平洋経済連携協定(TPP)参加に反対する署名活動を開催しました。J A秋田中央会は「TPPへの参入は食糧安全保障の危機を招き、地方経済を疲弊させる」とし、署名活動を行い、来場者へ署名を呼び掛けました。



次回第134回 秋田県種苗交換会の 開催地は 横手市に決定!!

11月4日(木)開催のJA秋田中央会理事会で次回の開催地が協議され、2002年の第125回以来9年ぶりに「横手市」での開催が正式に決定されました。来年多くの組合員の皆さまからの農産物の出品をお待ちしております!

第51回農村における健康を考える集い

■11月3日(祝) ■北秋田市交流センター

「これから訪問介護を考えよう」をテーマに、医療関係者約200人が参加し、医療制度の改革や、在院日数の短縮などにより、医療や介護も病院から在宅へと移り変わろうとしており、点滴や尿バック、経管栄養、そして人工呼吸器などあらゆる器具器材を使用した状態で家庭に帰ることを余儀なくされている中、訪問介護は在宅医療を支える中核として認知されることとなりました。

田んぼの生きもの調査 全国大会IN秋田

■11月3日(祝) ■合川体育館

「みんな集まれ!生きもの調査で農業の未来を語ろう」をテーマに、講演やパネルディスカッションを開催されました。今年10月に名古屋で開催された生物多様性国際会議COP10で決定した国際的枠組みに対する取組みを、秋田から全国に発信することを目的に、生産者やJA関係者約400人が出席し、生きもの調査の実践を通じて、環境を意識した米づくりを行っていくことを新たに確認しました。

褒賞授与並びに閉会式

11月5日(金) 北秋田市文化会館



褒賞授与・閉会式には、出品農産物の受賞者・各関係者約200名が出席し、農林水産大臣賞8人のほか、優秀な農産物の出品者、学校農園の優秀校が表彰され、当組合の管内からは全国農業協同組合連合会秋田県本部運営委員会会長賞を雄和の加藤勝利さん、顕彰状を村越春雄さん(下北手)と榎政良さん(四ツ小屋)が受賞しました。

受賞者は受賞の喜びと来年の當農活動への意欲を見せ、第133回秋田県種苗交換会は7日間の会期を終え閉幕しました。

身近な情報、お得な情報盛りだくさん!!

ニュース&トピックス

- 1、TPP参加に反対する署名活動
- 2、きく親株ふせ込み研修会
- 3、マコモダケPR試食会
- 4、土崎小学校米粉調理実習

- 5、生協でコープ米あきたこまち販売
- 6、上新城地区女性部郷土料理を披露
- 7、秋田市長へ要請



●署名の賛同を呼びかけるJA新あきた役職員ら

船木耕太郎組合長をはじめ、役職員18名が駅を訪れた方々にチラシを配りながらTPP参加反対の署名を声高らかに呼びかけをし、地域の皆さまや消費者から理解と賛同を求めました。

署名をいただいた方の中には、沖縄在住の方もおり、県内外多数の方より賛同をいただくことができました。

農業の崩壊を守れ!



きく親株ふせ込み 生産者が研修会



●きく親株選定の指導を受ける生産者

J A新あきた花き部会切花部門は10月18日(月)、きく親株ふせ込み研修会を上新城の長坂京子さんのハウスにて開きました。生産者・秋田県地域振興局普及指導課・JA職員7名が参加し、親株の選定の仕方や植え付けなどの指導を受けました。参加した生産者からの質問を交え、今年春に低温の影響を受け、さし芽の発生が悪かったことから、春先の冬至に芽の発生が良くなるよう生産者期待をしており、今年度の反省から対策として、できるだけ早めの説明に熱心に聞き入っていました。



●マコモダケを使った料理の味を確認する参加者(秋田キャッスルホテル)

秋田県秋田地域振興局と秋田市耕作放棄地対策協議会は10月21日(木)、秋田キャッスルホテルでマコモダケを使った料理の試食会を開催しました。生産者・飲食店経営者70名が出席し、マコモダケを使った料理8品のシャキシャキとした食感と和洋中のコラボレーションの味に舌鼓を打ちました。販売方法などについて、JA新あきた長谷川園芸畜産課長が説明を行い、今年度から立ち上げた研究会と共に、今後は、秋田市の農作物ブランド化と中山間地等における耕作放棄地の再生で有望な作物として作付けの拡大を目指し、生産販売向上に意欲を示しました。

耕作放棄地の再生へ



こだわり米を是非ご賞味あれ！

生協のコープあきたとJA新あきたは10月30日(土)・31日(日)の2日間に亘り、「コープ米あきたこまち」の販売促進活動をコープあきた飯島店、同茨島店の2店舗で行いました。



●米粉を牛乳と混ぜ合わせる児童(土崎小学校)

米粉の味はいかが?

秋田市土崎小学校ひまわり学級の5年生児童2名は、食育活動の一環で米粉を使用したクリーミーシチューの調理実習を10月29日(金)、同校にて行いました。

この米粉は、同児童らが春先にバケツ稻で植え付けし自ら収穫した米で、慣れない包丁さばきながらも一生懸命に、上新城女性部部長の佐藤祐子さんの指導のもと、調理方法を学びました。調理終了後には、みんなで試食をし、美味しく仕上がり、「うまい、最高！」と声高らかに喜んでいました。



●コープ米あきたこまちをPRする構成員(生協飯島店)

A新あきたの担当者が法被を着て「美味しい新米ですよ！是非ご賞味ください！」と買い物客に焼き立てのコープ米を勧め、美味しさをPRしました。

「コープ米あきたこまち」は、雄和地区のアクティブラームと生協組合員が共同開発したこだわり米で、「こだわり米生産仕様書」に基づいて栽培されたお米です。

2日間、同ファームの構成員やJA新あきたの担当者が法被を着て「美味しい新米ですよ！是非ご賞味ください！」と買い物客に焼き立てのコープ米を勧め、美味しさをPRしました。

郷土の味を地域で振舞うために

10月30日(土)、上北手の秋田県ゆとり生活創造センター遊学舎で上新城地区女性部員10名は、郷土料理について学びました。

この取組みは、11月7日(日)に上新城地区の産業祭りに女性部員1人1品運動として郷土料理を来場者へ振舞うために行われたもので、講師に野菜ソムリエの木育子氏が、旬の郷土料理レシピで小豆を使用した「小豆でつちもち米『いなり煮』」など4品をレクチャーしました。祭り当日には、28品の郷土料理が用意され、来場者に懐かしい味を振る舞い、会場を盛り上げました。



●郷土料理を学ぶ上新城地区女性部員(遊学舎)



●陳情書を手渡す船木組合長と受取る穂積秋田市長(秋田市役所)

農滅ぼすな交渉許すな

11月9日(火)、船木耕太郎組合長と長谷川實専務・竹下敏夫営農経済部長が秋田市役所を訪れ、EPA交渉及び緊急需給調整対策等に関する陳情を穂積志秋田市長に行いました。また、11月10日(水)に秋田市役所議会棟を訪れ、同様の陳情書を手渡し、EPA交渉や平成23年度から戸別所得補償制度の本格実施や関連予算の確保に向けて検討を進めるにあたり、農業・農村の現状や生産現場の声を十分踏まえ、地域の担い手等が将来展望の持てる政策の早期実施を求めました。





明田支店

「元気なあいさつと笑顔」で皆さまのご来店をお待ちしております！



明田支店
支店長 鈴木 サヨ子

初めてのお客さまでも気軽に安心して寛ぐことができ、わからぬことには納得のいく回答が出せるよう、日々勉強しながら業務に励んでおります。



明田支店・南支店の特徴は？？

◎明田支店

秋田駅から近い場所に位置し、住宅・商業地が多く、不動産経営もあり、当支店の組合員を始め周辺の支店、当JA以外の沢山のお客さまにご利用いただいている支店です。

■正組合員:146人

■准組合員:36人

◎南支店

秋田市中心部の南側に位置し、仁井田・上北手・牛島の3地区を管轄し、水稻を中心に野菜や畜産等の農業に熱心に取り組んでいる地域です。また、管轄する上北手地区には、7月に2つ目の直売店「いぶきの里」がオープンしました。

■正組合員:727人

■准組合員:498人



■営業時間／8:30～17:00(金融窓口は15時終了)

■電話番号／018-832-2824

■所在地／〒011-0909 秋田市東通7丁目4-3

■A T M／平日:8:45～21:00

土曜日・日曜日・祝日:9:00～19:00



南支店

「いらっしゃいませ!」の元気な声でお迎えしています。

地域の皆さまより信頼され、親しまれる支店を目指し、業務活動に取り組んでおります。職員一同、ご来店を心よりお待ちしております。



南支店
支店長 鎌田 雅之

■営業時間／8:30～17:00(金融窓口は15時終了)
■電話番号／018-839-2259
■所在地／〒011-0815 秋田市仁井田本町4丁目6-16
■A T M／平日:8:45～21:00
土曜日・日曜日・祝日:9:00～19:00



地域の農産物をご紹介してまいります！

新あきたの旬

『マコモダケ』



今噂の食材「マコモダケ」。秋田市でも3年程前から栽培されており、注目を集めています。マコモダケはイネ科の食物ですが、食感がタケノコに似ているため「マコモダケ」といわれています。マコモダケはもともと中国の特産品ではあります、近年では、淡白な香りは中華料理をはじめ、フレンチ、和食などにも幅広く使用されています。

■「マコモダケ」の紹介

イネ科の植物で、沼などに自生するマコモの一種で、茎の部分に黒穂菌が派生肥大化したもので、直径4cm、長さ25cmほどの真っ白なヘルシー野菜が「マコモダケ」です。

食感は、タケノコとアスパラの中間の歯ざわりで、ほのかな甘味が特徴です。

草丈は稲の3倍ほどの2.5mになります。栽培は、水稻とほぼ同じで水田しか栽培できません。

中国では高級食材として用いられ、日本では、水田の転作作物として特産化している地域もあります。

■「マコモダケ」の栄養成分は？

「美味しさ、料理のしやすさ、用途の広さ」の健康食品と言われ、低カロリーで食物繊維が豊富なので、腸内の老廃物を取り除く効果が期待されダイエットにお勧めです。

また、カリウム、ビタミンB1・B2、ミネラルを多く含み、血压降下・浄血作用・便秘緩和などに効用があるとされています。



(試食品提供:秋田キャッスルホテル)

■「マコモダケ」の特別な力が！

マコモには、水質浄化の働きがあり、霞ヶ浦や琵琶湖をはじめマコモを使った水質浄化事業が行われているほどです。また、マコモの柔らかい芽や茎の回りは餌場として、産卵場所として、そして隠れ場所として色々な水棲生物が集まります。

マコモにはこのように優れた浄化植物の一つであると同時に、多くの生物に対して優れた生息環境を作ってくれ、生態系の潤滑油のような役割も果たしています。

■食べてみてください「マコモダケ」

中華料理の食材として台湾などでは当たり前の食品ですが、日本では未だ馴染みの薄い野菜です。あらゆる料理方法や味付けを柔軟に受け入れてくれる、レシピ無用の優れた野菜であり、くせがなく生でも食べられますし、炒め物や煮物、天婦羅などに人気のある食材です。

JA新あきたでは、農産物の安全・安心運動と共に食卓に近い地元産地として鮮度を重視した生産販売事業をコンセプトとし活動しています。現在、「いぶきの里」で販売をしています。(販売は11月で終了。)

あなたの暮らしを、私たちが応援します!!

我らみんなの、暮らしの応援団



～貯蓄感覚で万一の備えを～

満期のお金の使い道
決まっていますか?



南支店
LA 高田 裕磨

ポイント.1

受取るのが楽しみ 「満期共済金」!!

予定利率は加入時に確定しますので、ご加入時にお示しする金額の「満期共済金」を確実にお受取りになります。

※介護給付金は、共済掛金積立金の全部または一部をご請求いただくことになります。

※介護給付金をお支払いた後の「満期共済金」「死亡共済金」「返戻金」はご指定いただいた割合に対応する額を減じた額となります。

ポイント.2

共済期間中の 「もしも」の時も安心です!!

ご契約中に被共済者様が死亡された場合、「死亡共済金」をお受取りになります。所定の介護状態になったときは「介護給付金」をお受取りになります。
しかも、医師の診査なしの簡単な告知でご加入いただけます!

「たくわエール」と「定期貯金」の比較表

| | 保障性 | 満期時にかかる税金 | 死亡時にかかる税金 |
|-----------------------------------|-----------|--------------------------------|--|
| 一時払生存型 養老生命共済 たくわエール | 死亡 共済金 | (共済期間5年) (契約者=満期共済金受取人の場合) | 相続税 (契約者=被共済者) 500万円 × 法定相続人の数 の非課税枠あり (死亡共済金受取人が 相続人の場合) |
| | 介護 給付金 | (共済期間10年) (契約者=満期共済金受取人の場合) | 所得税・住民税 (一時所得) (特別控除50万円あります※) |
| 定期貯金 | なし | 源泉分離課税20% | 全額課税対象 (源泉分離課税相当額を除く) |

※一時所得の特別控除50万円はその年の一時所得の合計に対する限度額です。

満期共済金額(例) 【一時払共済掛金】100万円の場合

| 共済期間 | 加入年齢 | 共済金額率(満期時利回り) |
|-------|--------|--------------------------------------|
| 5年満期 | 6~80歳 | 1,025,922円 (満期時利回り 年0.51%) |
| | 81~85歳 | 1,023,170円 (満期時利回り 年0.46%) |
| 10年満期 | 6~80歳 | 1,070,654円 (満期時利回り 年0.70%) |
| 対象契約 | | 契約日が平成22年11月1日~平成22年11月30日の共済契約 |

※満期時利回りは、一時払共済掛金に対する満期共済金額の年平均の利回り(単利)です。

■お問い合わせ先…JA新あきた共済推進課

TEL.018-832-6614 FAX.018-832-6622

またはお近くのJA共済担当者にお気軽にお問い合わせください。

JA共済のホームページ <http://www.ja-kyousai.or.jp/>



農作業の委託申し込みについてお知らせ

来年の農作業へ向け困ったことや 不安を感じて悩んでおられませんか?



農業ビジョン推進課
加藤 洋平

そんなお困りの方を【新あきたファーマーズ】がお手伝いいたします!

【新あきたファーマーズ】は、農作業の受託業務を行う

新あきた農業協同組合の子会社です。



会社へのご相談例

- 田は荒らしたくないが、会社が忙しくて農作業ができない…
- ずっと専属でやってきた家族が病気になり農作業ができない…
- 農機具が老朽化し買い替えを悩んでいる…
- 農作業を委託したいが近所に頼める人がいない…など

申し込みを受ける農作業の種類

水田耕起・代掻き・田植え・収穫・乾燥調整(ライスセンターの利用となります。)

ご利用について

申込内容や作業の進め方などお客様に合わせ対応させていただきますので
まずはお気軽にご相談ください。

※ただし、作業状況により希望日に作業ができない場合もございますのでご了承ください。

■お問い合わせ先…JA新あきた 営農経済部 農業ビジョン推進課(担当:加藤) TEL.018-832-6652

または、お近くの営農センター・支店へお気軽にご相談ください。

今月のテーマ

畑 作



園芸畜産課
主任 長谷川 弘幸

ワンポイント アドバイス!!

平成22年度をふりかえって…

春先の低温…夏場の高温…

平成22年の気候は、農作業の準備に入る3月下旬に雪が降り、最低気温もマイナスなど、低気圧が頻繁に入り、曇りや雨の日が多く、寒暖の差が激しい年となりました。

5月の天候は寒暖を繰り返し、不安定な気候が続き、6月も「空梅雨」状態が続いたかと思えば、ピンポイントで「ゲリラ豪雨」が頻繁に見られました。

7月に入ると30℃前後の気温が続き、時々降る豪雨、その後の強烈な日照を伴った高温や、9月上旬まで30℃以上を記録するなど観測記録に残る夏となりました。

今年は、このような影響により様々な作物において影響が見られました。

○学校給食用に新たにジャガイモは65名2.4haに作付けされました。収穫目標数量の半分程度の収穫量となりました。原因是、一度形が決まってからの降雨や好天により、もう少し大きくなつてみようとする二次生長が発生し、「割れ」や「コブ」の形体や、小玉傾向により出荷できないものが多く生産されたことによるものでした。

○ピーマンやトマトなどの果菜類は、高温の影響により花落ちが7～8段まで落ちたり、遮光資材の使用や、液肥などで対処しましたが、効果的な成果につながりませんでした。

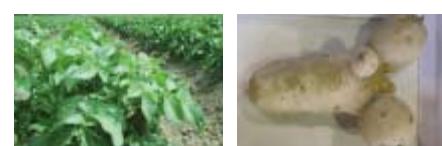
○ブロッコリーは、春出荷では夜温18℃以上の日が続いたことにより、店頭に並ぶ頃に黄化し棚持ちの悪い品質低下が見られ、出荷予定していた数量を大きく割り込みました。秋出荷では、定植後の高温により老化症状や二次生長の影響と思われる「しっかりしたドーム型」の花蕾形成ができていないものが多く見られました。

○病害虫の発生は、7月以降高温乾燥状態が続き、アザミウマ(スリップス)の被害が多く見られました。

近年、日本列島を北上してきているといわれているオオタバコガに関しても様々な農作物を食害し、幼虫が高くなると農薬が効かなくなることから、防除が遅れた圃場では、被害が拡大していたと思われます。

今年はこのような自然の気象変動により、今までにない低収量、品質低下の被害を受けた年となりました。改めて自然と共存していく農業だからこそ、基本技術を再度見直しする機会となりました。

来年度へ向け、更なる技術向上を目指していきましょう。



“秋田県と血液内科”

昭和45年に秋田大学医学部が創設されてから約40年が経過しました。

開校当初から血液内科講座は存在し、多数の血液内科専門医・指導医を輩出し、秋田県は全国的に見ても血液内科が充実した県の一つであります。また東北地方だけでなく、全国的にもリーダー的な役割を果たしてきました。秋田県は中央から離れた雪深い場所にありながら新規抗癌剤治療から骨髓移植、臍帯血移植といった最新の治療を秋田県内で受けられる環境にあります。

以前は“不治の病”的な代表とされたいた白血病も治癒を期待できる病気となってきたています。しかし抗癌剤治療は限界にあり、新たな治療法の開発も活発になってきてます。特に分子標的治療がその中核となっています。従来の抗癌剤治療は、癌細胞だけでなく正常細胞も大きなダメージを受ける無差別攻撃的な治療法ですが、分子標的治療はターゲットを絞り、癌細胞を可能な限り特異的に破壊するピンポイント攻撃の治療戦略です。従つて分子標的治療は、副作用を軽減しきつ抗腫瘍効果を高めることが可能な新規治療の基本戦略と位置づけら

れています。造血器腫瘍に対する分子標的治療薬としては、慢性骨髓性白血病に対するイマチニブ、急性前骨髓性白血病に対するレチノイン酸、悪性リンパ腫に対するリツキシマブなどが最も代表的な薬剤で、画期的な標準的治療薬として当院の日常診療にも取り入れられています。

白血病をはじめとする血液疾患の治療の多くは、専門的判断を必要とし、秋田県内の血液専門医が常勤する基幹病院に集約されできます。しかし郡部では血液内科医が不足し、満足のいく診断および治療がなされていらないのが現状であります。

秋田組合総合病院は、日本血液学会認定施設に認定され、現在2名の血液内科専門医・指導医が中心となつて難治性の血液疾患、リウマチ膠原病などの治療にあたっております。秋田市近郊はもちろん、男鹿・南秋地区の基幹病院としての役割を担つております。病床は最上階の東7病棟に位置し、10床の無菌室を有し、白血病などの化学療法、骨髓移植を無菌管理のもとで行っています。

血液疾患は、正しい確定診断と治療方針の決定が重要です。血液疾患が疑われる患者さんがおられましたら、相談いただければ幸いです。



秋田組合総合病院
内科科長
川端 良成
よしなり
かわばた

造血幹細胞移植は、現在まで同種移植2例、自家移植5例を施行いたしております。従来の骨髓移植は、大量化学療法および全身放射線照射によって患者骨髓を破壊してから、ドナー骨

髓生着を得る移植方法でした。近年、移植前治療を弱めた骨髓非破壊性造血幹細胞移植(ミニ移植)が世界的に多数施行されるようになりました。この移植は、ドナーリンパ球の生着後の免疫反応による抗腫瘍効果によって治癒を目指す治療法です。この移植方法の進歩によって、65歳までの高齢者や合併症を有する患者さんにも移植が可能となり、以前は治癒不可能であった一部の症例も治癒が望めるようになりました。当院でも2例施行いたしております。

元気に一步! ウオーキング 飽きずに長く続けるコツ

●指導・監修／日本体育大学運動方法体操研究室教授 荒木 達雄

今年度からウォーキングの効果などについて掲載してきました。皆さん、健康に良いことが分かっていただけたでしょうか。気軽に無理なくできるウォーキングですが、ほかのスポーツに比べ動きが単調なため、飽きやすいのが欠点。そこで、長く続けるためのコツをご紹介します。

一つは、日誌をつけることです。毎日、歩いたコース、距離、時間、体重、体調などをノートやパソコンに記録していきます。読み返すことで、速さや距離を調節する目安になり、自分に合ったウォーキングを行うことができます。通算の距離を計算して「東京から出発して明日で名古屋に到着」と想像すると、やる気も楽しそうになりました。当院でも2例施行いたしております。

みんなで一緒に歩くのも長続きのコツ。楽しく話しながら歩くと、いつの間にか長い距離を歩いているものです。夫婦で歩くのもおすすめ。中高年以上の男性は、女性に比べあまり健康に気を使っていない傾向があります。女性の方はぜひ誘ってみてください。

また、普段とは違う場所を歩くのも気分転換になります。例えば、旅行などで宿泊先の周りを1時間ほど歩いてみてください。体を動かした後の温泉はまた格別。ご飯もおいしく食べられ、旅行がさらに楽しくなります。



皆で仲良く百歳食

●食文化史研究家 永山 久夫



「二三ニク納豆」のすすめ

最近のお年寄りは、「元気な方が多い。ウオーキングやジョギングで足腰を鍛えたり、しっかりと二三ニクや納豆などを食べて、健康管理をしている方も少なくありません。

しかし、どんなにトレーニングしても体力には限界があります。いずれ老化し、脳や身体機能は自然に衰えていきます。

用心に越したことはありません。「火「老化用心」なのです。だから昔から「転ぶな、怒るな、風邪引くな」といわれてきたのです。

ところが、とつても元気な老人がいて、それだけでは駄目だと言われ、次のような「実戦的長寿法」を教えられてしまつたのです。

「豆食べろ、二三ニク、魚、お茶を飲め。そして最後にワッハッハ」。青森県で出会った、97歳のよく笑うお年寄り。特に二三ニクが大好きと言い、またもや「ワッハッハ」と笑つたのです。青森といえば、日本でも有数の二三ニクの産地。

大臣製品でおすすめのが納豆。葉味はもちろんすりおろした二三ニクを、

ほんのちよつぱり混ぜるだけでよいそうです。じょりゅで味をつけ、ご飯にたっぷり掛けて食べると確かにうまい。体がじわーっと温かくなつて、元気が出るのです。

今から10年ほど前のことで、この二三ニク薬味の納豆を多少アレンジさせてもらひ「アリシン納豆」と名づけて常用しています。アリシンは二三ニクの成分です。私は刻んだネギと卵の黄身も加えます。

二三ニクを切つたり、すりおろしたりすると発生するのが臭氣の成分のアリシン。アリシンには強い抗菌作用や免疫力の強化作用などがあり、最も注目されています。

アリシンはビタミンB1と結合してアリチアミンという物質になり、疲れを除いたり、スタミナを強くするなどの効果を発揮。ビタミンB1は卵の黄身にもたっぷり。

新あきた
知って
健康

健 康 百 科

●佐久総合病院名譽院長
松島 松翠

胃の病気とピロリ菌

ピロリ菌は、胃の中にすみ着く菌で、日本人ではおよそ半数の人が感染しているといわれます。胃・十二指腸潰瘍（かいよう）は、治つても再発やすい病気として知られていますが、その背景には、ピロリ菌の感染が大きくかかわっていることが分かつてきました。そこで現在では、ピロリ菌を排除する「除菌治療」が、胃・十二指腸潰瘍の基本的な治療になつてきています。

ピロリ菌は口から感染しますが、成人後に感染することはほとんどありません。実際の感染は免疫力の低い10歳以下の子どもに限られます。特に母親から子どもの感染が多いといわれています。

ピロリ菌が長く胃にすみ続けるとピロリ菌が作るアンモニアや毒素によって、胃の粘膜が障害されるようになります。「慢性胃炎」が起ります。このような粘膜の慢性的な炎症は、粘膜の修復力を弱めてしまい、「胃潰瘍」や「十二指腸潰瘍」を起こします。



ピロリ菌に感染しているかどうかを調べるには検査が必要です。これには胃内視鏡検査で胃の粘膜の一部を取つて調べるやり方と、それを用い、呼気や血液などから調べる方法があります。

ピロリ菌の感染が確認されたら「除菌療法」を行います。細菌を排除するためには抗菌薬が使われます。これには、使う薬や使い方が決まりっていますので、医師の指示に従つてください。最近の研究では、ピロリ菌陽性で除菌を行つた群では、行わなかつた群に比べて、3年間の胃がんの発生率が3分の1に減つたという報告があります。

ふれあいメール

11月のテーマ『秋の楽しい過ごし方!』

秋は農作業の終了次第、紅葉狩りに出かけます。先日、復旧した国道398号線を通り栗駒山方面に出かけました。災害の凄まじさと新しい道路を見て宮城県へ。そして、山形県に抜け「谷口がっこそば」を食べきました。美味しかったです!

(太平 Sさん 60代)

秋はなんと言っても食欲の秋。私は、食いしん坊ですので、色々なイベントや道の駅など紅葉を楽しみにしながらドライブするのが大好きです。元気で車の運転が出来るうちは県外にでも、少しごらい遠くても美味しいものがあれば出かけたいです。

(牛島 Sさん 70代)

私の夜長は、「読書」と言いたいところだが、視力が活字についていけなくなつて、もっぱらパソコンとやらめっこしています。最近は特にその日のTV、新聞で気にかかる言葉を検索してその言葉の意味することなど本当に勉強になりますよ!

(太平 Iさん 60代)

23年も前の話、娘と次男と主人と私が紅葉を見た帰りに玉川ダム上流の公園で鍋を作り食べた美味しさは今も忘れることができません。そこから10分くらいも細い道を歩いていくとそこは自然の温泉が吹き出でおり、もちろん主人たちは入ってきました。機会があればまた行きたいです!

(上新城 Sさん 80代)

私の秋の過ごし方は、友達や家族と一緒にスポーツ観戦に行くことです。野球やサッカーなど、私の好きなスポーツを見に行っています。気分転換にもすごくいいですよ!おすすめです!

(河辺 Hさん 10代)

秋といえば色々なイベントがあります。公民館祭りであったり、農業関係では収穫祭。介護施設では、心のこもったお祭り、それぞれ地域の人と人とのつながりが大切にされている様でとても心が温かくなります。

(金足 Kさん 60代)

秋といえば何と言っても農家の私には、切り離すことのできない種苗交換会!毎年農機具会社の世話を行っているのですが、稲刈りが終わると招待状の届くのが待ち遠しいです。

(下新城 Mさん 70代)

■今月のテーマは『寒さ対策!』

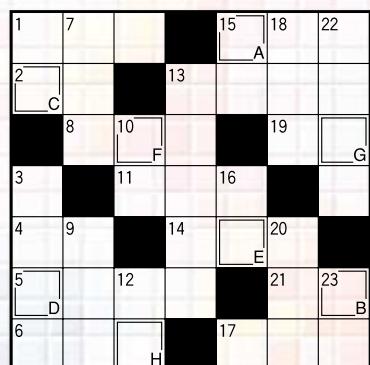
日に日に寒さが増していく今日この頃…そこで皆さんはどのような寒さ対策をされていますか?どんな方法でも構いませんのでなんでもお聞かせください。掲載させていただいた方の中から、抽選で3名の方へ粗品を進呈いたします!皆さんからのたくさんのお便りお待ちしております。



頭の体操 クロスワードパズル

Q. 二重マスの文字をA~Hの順に並べてできる言葉は何でしょうか?

●出題/ニコリ



■タテのカギ

- 1…年末の大掃除、1年分を払いましょう
- 3…毛布のような布をかける防寒具
- 7…料理中に出来具合の確認で時々するもの
- 9…一必勝だ、後手に回らないようにならう
- 10…七味唐辛子にも入っている小さな実
- 12…単式や複式がある、会計の記帳法
- 13…部屋の中で見上げると見えるもの
- 15…赤い実だけでなく葉も薬用になります
- 16…ちょっとした不注意が招くこともあります
- 18…本期の好調を—も持続したいと思います
- 20…海や湖の、陸との境の辺り
- 22…車や電車を止める装置
- 23…ふさふさシッポの小動物
ドングリが好物かな

■ヨコのカギ

- 1…靴下をはかないんですか?
—じゃ寒いでしよう
- 2…豆のサヤの—を取る
- 4…自分では気づかないことも多いもの
- 5…フグの仲間の、平たい体の大きな魚
- 6…船がボートと鳴らすこと
- 8…考え事をするとシワが寄ったりするところ
- 11…湖や川にいる小さな二枚貝
- 13…この時期、販売部門に—が必要かなあ
- 14…重箱や部屋などで、汚れが残りがちな場所
- 15…ゴルフで、ボールを打つための道具
- 17…12月のこと 先生も走りだす忙しい月
- 19…扉を開けるときや、エンジンをかけるときには
- 21…人情とはかりに掛けられたりするもの



【11月号の答え】

チトセアメ

▼クイズにご応募ください▼

【プレゼント】正解者の中から抽選

で賞品を差し上げます。

【応募方法】ハガキにクイズの答えと住所・年齢及び今月のテーマについて一言書いて送ってください。

【締め切り】12月9日(木)

○応募は右記まで。

案内板

官製ハガキの裏にクイズの答えと上記の今月のテーマについてご記入の上、お送りください。多数の応募お待ちしております。

●FAXから 018-832-6622

●Eメールから kikaku-4@ja-shinakita.or.jp

JJA新あきた管理部総務課 教育広報係まで

答え

住所

氏名

年齢

今月のテーマについて
一言お書きください。

50

010-0877

JJA新あきた

管理部総務課

教育広報係

秋田市立秋奈館2-140

*JJAに寄せられたお便りの住所・氏名・年齢・職業などの情報は広報活動以外で使用することはありません。

■JA新あきたのあゆみ

- 10月1日… 全県農協農政対策本部長会議
(JAビル)
9日… 平成22年産玄米販売 至10日および17日
(上新城・太平・四ツ小屋倉庫)
14日… 雄和地区女性部意見交換会
(雄和サイクリングターミナル)
18日… 農業の将来展望を拓く秋田県総決起集会
(文化会館)
19日… 米の需給・価格安定と万全な所得補償を求める全国代表者集会
(東京)
20日… JA共済プレゼンツ「超神ネイガー交通安全教室」
(仁井田幼稚園)
21日… マコモダケPR試食会
(キャッスルホテル)
22日… 産直視察研修
(八竜町)
26日… 第8回理事会
(JA新あきた会館)
27日… 常勤役員と集落営農組織・法人の意見交換会 至28日
(雄和・河辺・西・追分営農C)
30日… 第133回秋田県種苗交換会開会式 至11/5
(北秋田市)

■第8回理事会

平成22年度第8回理事会が10月26日(火)に開催され、次の事項について審議されました。

- 議案第 1号／大口信用供与先への供与について
議案第 2号／信用事業方法書の一部変更について
議案第 3号／課題債務者の債権回収処理方針変更について
議案第 4号／JA新あきたの反社会的勢力への対応に関する
基本方針の設定について
議案第 5号／定年制度等の改正について
議案第 6号／平成23年度要員計画(案)について

■JA新あきたの概況《10月末現在》

●組合員数／(正)7,770人 (准)8,108人

貯金 925億8,478万円
貸付金 366億9,724万円
共済保有高 3,160億2,013万円
購買品供給高 20億9,796万円
販売高 29億1,345万円
出資金 36億5,398万円

●編集後記

10月30日から始まった第133回秋田県種苗交換会も盛り上がりの余韻を残したまま7日間の会期を終えました。期間中はあいにくの雨模様でしたが、主会場・他の会場には多くの来場者であふれていたのはビックリしました。何年かぶりに行った鷹巣でしたが、ちょうど紅葉もしており行く先々の山がとても綺麗でしたよ。(飯島)

予約肥料配達のお知らせ

12月上旬より肥料の予約配達が
はじめります。

配達指定場所への正確な配送が
できますよう、農家組合員の皆さま
からは、先に配布してあります

農家資材納品書入れ を指定場所に
必ず備え付けしていただけますよ
うご協力お願ひいたします。



お正月ごちそう材料セット 予約受付中!!

お正月のおもてなしに新鮮・安全な
食材をお届けします。



(写真は調理参考例)

おすすめセット

お刺身を中心にお正月のおもてなし食材をセット

あじわいセット

お正月魚きんきんを中心鍋用具材と
お刺身をセット

ファミリーセット

ステーキをメインにバラエティ豊かな
ファミリー向け食材をセット

■料金…各15,750円(税込)

■予約注文締切日…12月9日(木) ■宅配日…12月30日(木)

お問い合わせ先

(株)JA新あきたライフサービス 中央食材センター
TEL:018-868-3233 FAX:018-868-3234

多がチャンス!
JAの灯油で当たる!
北東北 JA-SS

J A の 灯 油 で 今 年 も あ つ た か

灯油キャンペーン

キャンペーン期間中に、下記条件を満たされた方の中から 抽選で 40型液晶テレビ または 北東北各地の特産品 をプレゼント!!

JA-SS 賞 15名様
のんちゃん 賞 合計900名様(各賞品150名様)

応募方法/キャンペーン期間中に、下記条件を満たす毎に1枚応募ハガキを進呈いたします。
1.配達灯油を100リットル以上予約・購入された方 2.ホームタンクを購入された方
3.灯油定期配達をお申込みされた方(一部実施していないSSを除く)

応募ハガキにご希望の賞品と必要事項をご記入のうえ、切手を貼りご郵送いただくか、JA配達員への手渡し、またはキャンペーン実施JA-SSにご持参ください。抽選で総勢915名様に賞品をプレゼントいたします。※応募ハガキの枚数には限りがございますのでご了承ください。

抽選・発表/●応募締切後、厳正なる抽選を致します。
●当選の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。厳正なる抽選を致します。

●一部キャンペーンに参加しないSSがあります。ご利用の際は事前にご確認ください。●お客様のご住所や郵便番号が不明等で賞品が届けできない場合は当選を無効とさせていただきます。●賞品について、諸事情により手受けできない場合は代替品をお届けさせていただく場合がございます。●お客様の個人情報は抽選・商品発送およびマーケティング等の目的のために、個人情報を不正に利用する行為として利用させていただきます。●お客様の個人情報をお客様の同意無く第三者に開示・提供することはありません。(法令等により求めを示された場合を除く)

キャンペーン期間 2010年
10月1日(金)
12月31日(金)

秋田県JA-SS連絡会 <http://www.zennoh.or.jp/ja-ss/> (枚数に限りがございますのでご了承ください。)

お得な情報満載です!



JA ShinAkita INFORMATION

JAの
積立型終身共済

JA共済

入れるんです。

ご加入できる年齢
40歳～75歳

ここが
ポイント

これまで健康上の理由で、
JA共済・保険にご加入いただけなかった
方を一定の範囲でご加入いただけます。
※身体状況等によっては、お引き受けできない場合もございます。

生涯の保障に、手頃な掛金で
ご加入いただけます。

医師による診査の必要はなく、
簡単な手続きで
お申込みいただけます。

お問い合わせ先 JA新あきた 共済推進課
Tel.018-832-6614

JAはどなたでもご利用できる身近な金融機関です。

J Aオートローン 特別金利キャンペーン

変動金利型
(保証料含)

H23.1/14まで

最高 年2.4%～2.8%

◎ご融資金額／10万円から最高500万円

◎ご融資期間／6ヶ月以上10年以内

金利引下げの条件

●0.3%引下げ条件

JAカード一体型もしくはJA自動車共済をご契約中またはご契約頂ける方。

●0.1%引下げ条件

①電気料金及び携帯電話料金の口座振替をご利用頂いている方またはご利用頂ける方

②JA新あきたの自賛責をご契約中またはご契約頂ける方

③運転免許証がゴールド免許の方

※ローン商品の詳しい内容については、店頭にご用意しております説明書またはJA新あきたのホームページに掲載しております。

※ローンのご利用は、JA所定の資格、要件を満たす方に限らせていただきます。

※金利は、金融情勢等の変化により月間に見直しさせて頂く場合があります。

※繰上返済を行う場合や返済条件を変更する場合には、別途JA所定の手数料が必要となります。

※店頭にて返済額の試算を承っております。

平成22年10月20日現在

「JAとのお取引はこれから」というお客様もお気軽にお問い合わせ・ご相談ください。
(ご利用に際しては、組合員加入のための出資が必要となります。)

詳しくはホームページまで <http://www.ja-shinakita.or.jp/>

J A みどりの会

会員随時受付中!!

「JA葬祭みどりの会」は、葬儀全般を安心して
まかせられる会員制度です。
どなた様でもご入会いただけ、特典も盛りだくさん。
ご入会のお申し込み・お問い合わせは、JA葬祭
レゼール本部またはJA新あきたへ。

入会金は、1家族10,000円のみで、
長期にわたりご利用いただけます。

ご家族(同居)であればどなた様でもご利用いただけます。また、同居でなくとも、世帯主の扶養(学生)等も対象となります。専門のスタッフが費用のご相談や進行、葬儀後の法要等について、心をこめてサポートいたします。他の会に入会済みの方もお気軽にご相談ください。入会された方にカードを発行いたします。



J A葬祭レゼール

株式会社JA秋田葬祭センター

レゼール本部

年中無休 24時間受付 ■フリーダイヤル 0120-46-5731 ■ホームページ <http://www.ja-sousai-akita.co.jp>

JA新あきた 購買課 Tel.018-832-6658

ふれあう笑顔 つながる未来

いぶき

JA新あきた広報誌
12月号 [vol.141]

■発行:新あきた農業協同組合 〒010-0877 秋田市千秋矢留町2-40 ☎018-832-6611(代)

◎E-mail kikaku-4@ja-shinakita.or.jp ◎URL <http://www.ja-shinakita.or.jp>

●編集/管理部 総務課 ●印刷/(株)全農ビジネスサポート秋田支店



この広報誌は米国大豆油協会が認定した環境に
やさしい大豆油インクを使用しています。

西表・与那國島の
特別チャーターバンドを行く
最後の楽園

日本上ランクオーシャン航空

自然に島しかなれない樂園の島めぐらし

■旅行期間
平成23年2月19日(土)
～22日(火)

■旅行代金
168,000円(JA起点)
大人お一人様・3名様1室料金
※3名様1室でのベッドのひとつは、
デイベッドまたはエキストラベッドとなり通常ベッドサイズよりも大きくなりますのでご了承ください。
※2名1室料金より旅行代金より
10,000円増となります。

■募集人員
150名(最少催行人員130名)

■申込締切日
平成23年1月21日(金)
(但し、定員になり次第締め切りとなりますのでお早めにお申し込みください。)

■申込金
20,000円(旅行代金に充当します)

詳しいお問い合わせ先
J A新あきた旅行センター
TEL:018-837-1151